

No.01

部課室	総合政策部 秘書課	事業名	市制施行記念式典事業	事業区分	その他事業
事業概要	9月1日の市制施行記念日を記念し式典を行う。 一宮市表彰条例に基づき推挙した、本市の公共の福祉の振興に関し著しい功績のあった個人および団体を表彰するとともに、2024年秋及び2025年春の叙勲・褒章受章者を広く披露する。				
SDGs (持続可能な開発目標)					17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
1,176 千円	1,152 千円	△24 千円	1,152 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	被表彰者・叙勲受章者・招待者・一般 : 360人	対象1人あたり	3,200 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、賞状の手書き手数料を見直して一部減額した。				

No.02

部課室	総合政策部 政策課	事業名	自治基本条例関連事業	事業区分	その他事業	
事業概要	自治基本条例によるまちづくりを推進するため、パンフレット等で広く市民に啓発する。また、小学6年生を対象にまちづくり子どもアイデアを募集し、これを活用した啓発パネルの展示を行う。					
SDGs (持続可能な開発目標)					10	16 17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額			
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)		
110 千円	110 千円	0 千円	110 千円	0 千円		
KPI	受益者など (見込)	一宮市2024. 10. 1現在人口 : 377, 234人	対象1人あたり	0.29 円		
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。					

No.03

部課室	総合政策部 政策課	事業名	男女共同参画推進事業	事業区分	その他事業
事業概要	2024年度から3年間を計画期間とした第4次一宮市男女共同参画計画を推進するため、市民向け講座や事業所向け出前講座の開催、情報紙の発行、作品募集などを行う。また、男女共同参画推進懇話会を開催し、指標による計画の進捗管理を行う。				
SDGs (持続可能な開発目標)	4	5	8	10	16 17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
1,886 千円	1,120 千円	△766 千円	1,120 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	一宮市2024. 10. 1現在人口 : 377, 234人	対象1人あたり	2.97 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、情報紙に係る印刷製本費を見直して一部減額した。				

No.04

部課室	総合政策部 政策課	事業名	総合計画推進及び行政評価事業	事業区分	その他事業
事業概要	2018年度から10年間を計画期間とし、本市の目指す方向性と取組を施策として明示した第7次総合計画を推進するため、各施策や事業の目標値として設定した「成果指標」や「活動指標」、市民アンケート調査の結果に基づく「市民の体感指標」等により、施策及び事業の進捗状況を評価し、改善するPDCAサイクルを計画期間にわたり継続的に運用する。また、第8次総合計画の策定に向け、ワークショップ及び市民アンケート調査を実施する。				
SDGs (持続可能な開発目標)					16 17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
696 千円	874 千円	+178 千円	874 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	第7次総合計画の各施策：35施策		対象1施策あたり	24,971 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、市民アンケート調査に係る通信運搬費等を見直して一部増額した。				

No.05

部課室	総合政策部 政策課	事業名	地方創生推進事業	事業区分	その他事業
事業概要	2024年度から4年間を計画期間とした一宮市デジタル田園都市構想総合戦略に基づき、地方創生を推進するとともに、一宮市デジタル田園都市構想推進会議(有識者会議)を開催し、総合戦略の進捗管理及び検証を行う。また、本市の魅力を広く発信することで、一宮市への移住・定住を促進する。				
SDGs (持続可能な開発目標)					11 16 17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
7,296 千円	696 千円	△6,600 千円	696 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	前年(2023年)の出生者・転入者：14,826人		対象1人あたり	46 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、人口ビジョンの改定を見送ることとし、委託料を減額した。				

No.06

部課室	総合政策部 政策課	事業名	SDGs推進事業	事業区分	その他事業
事業概要	「一宮市SDGsパートナー制度」により、SDGsに関する活動をしている、又は関心を持っている企業・教育機関・団体等をパートナーとして登録し、その取組みを広く周知するとともに、パートナー同士の交流や連携を促し、各パートナーのSDGsの達成及び一宮市域の課題解決に向けた取組みを推進する。				
SDGs (持続可能な開発目標)					17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
164 千円	164 千円	0 千円	164 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	一宮市2024.10.1現在人口：377,234人		対象1人あたり	0.43 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.07

部課室	総合政策部 政策課	事業名	中核市市長会事務事業	事業区分	その他事業
事業概要	全国の中核市で組織する中核市市長会の会員市として、中核市共通の課題について国等へ提案・要望等を行うため、市長会議をはじめ分野ごとのプロジェクト会議等へ参加し、その調査・研究を行う。				
SDGs (持続可能な開発目標)					17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
924 千円	1,450 千円	+526 千円	1,450 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	一宮市2024.10.1現在人口 : 377,234人		対象1人あたり	3.84 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。また、追加要求のあった出張等旅費について、必要性が高いと判断して要求額通りに計上した。				

No.08

部課室	総合政策部 地域DX戦略室	事業名	地域DX推進事業	事業区分	その他事業
事業概要	地域DXを推進するため、データ連携基盤(都市OS)を導入し、個々の行政サービスが持つ様々なデータを横断的に収集、連携するとともに、産学官連携によるコンソーシアムを形成し、新たな市民サービスの検討・実装を進めることで、市民のWell-Being向上を図る。2025年度は健康支援アプリと子育て支援アプリのデータ連携に加え、スマートロック(電子錠)実装施設の拡張、防災アプリの導入、MaaSアプリとの連携を行い、利用促進のためのキャンペーンも実施する。				
SDGs (持続可能な開発目標)		3		9	11
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
237,788 千円	226,413 千円	△11,375 千円	261,833 千円	+35,420 千円	
KPI	受益者など (見込)	一宮市2024.10.1現在人口 : 377,234人		対象1人あたり	694 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、委託内容を見直して、委託料を一部減額した。一方で、追加要求のあった利用促進のためのキャンペーンについては、効果が高いと判断して要求額通りに計上した。				

No.09

部課室	総合政策部 広報課	事業名	広報紙発行事業	事業区分	その他事業
事業概要	市から市民に知らせたい情報等を広報紙「広報一宮」に集約し、毎月1回全ページカラーで印刷・発行する。「広報一宮」は、町内会などを通じて市内の世帯(事業所)を対象に配られるほか、公共施設や一部のコンビニエンスストアなどでも入手できるように設置する。				
SDGs (持続可能な開発目標)					16 17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
41,608 千円	41,608 千円	0 千円	41,608 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	「広報一宮」年間発行部数 : 1,800,000部		対象1部あたり	23 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.10

部課室	総合政策部 広報課	事業名	ウェブサイト関連事業	事業区分	その他事業
事業概要	ウェブサイト更新システム(CMS)を利用して、市ウェブサイトを運営し、誰もが知りたいときに市政に関する情報を得ることができるよう提供する。フェイスブックやX(旧ツイッター)、LINEなどによる情報発信も行う。				
SDGs (持続可能な開発目標)					16 17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
2,924 千円	2,924 千円	0 千円	2,924 千円	0 千円	
KPI	受益者など(見込)	市ウェブサイトのアクセス件数 : 13,638,186件		対象1件あたり	0.21 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.11

部課室	総合政策部 広報課	事業名	各種広報媒体活用事業	事業区分	その他事業
事業概要	市内ケーブルテレビで、人・イベント・市政などを紹介する10分番組「I LOVE いちのみや」を週替わりで放送し、動画サイトでも公開する。また、1月分の番組をDVDにまとめて、市図書館で貸し出しする。市内コミュニティFMで、15分の市政番組を放送し、市ウェブサイトでも音声データを公開する。				
SDGs (持続可能な開発目標)					16 17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
25,526 千円	24,626 千円	△900 千円	24,626 千円	0 千円	
KPI	受益者など(見込)	一宮市2024.10.1現在人口 : 377,234人		対象1人あたり	65 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、情報配信サービス使用料を見直して一部減額した。				

No.12

部課室	総合政策部 広報課	事業名	広聴活動事業	事業区分	その他事業
事業概要	具体的な施策や事業の実施に当たっての判断材料として活用できる市民の意見を把握するため、無作為に選んだ18歳以上の市民3,300人を対象に年1回アンケートを行い、その結果を公表する。また弁護士による無料法律相談を、毎月6回行う。市民総合相談室を開設し、随時、市民からの相談に相談員が対応する。				
SDGs (持続可能な開発目標)					17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
2,326 千円	2,326 千円	0 千円	2,326 千円	0 千円	
KPI	受益者など(見込)	法律相談利用者数 : 559人		対象1人あたり	4,161 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.13

部課室	総合政策部 市民協働課	事業名	町内会運営助成事業	事業区分	その他事業
事業概要	連区・町内会活動の自主的で円滑な運営及び市行政に協力する事務等に助成を行うことで、町内会の運営を財務面で支援し、町内会活動の育成・充実を図る。				
SDGs (持続可能な開発目標)					17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
148,296 千円	148,296 千円	0 千円	148,296 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	一宮市2024.10.1現在世帯数 : 169,130世帯	対象1世帯あたり	876 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.14

部課室	総合政策部 市民協働課	事業名	地域集会施設建設補助事業	事業区分	投資的事業
事業概要	令和7年度は改造7件、耐震診断5件に対する補助を予定している。集会施設は地域住民の集会や生涯学習等に利用される地域活動の拠点となる施設であり、集会施設の新設、増改築、改造、耐震診断、耐震改修に対して補助金を交付する。				
SDGs (持続可能な開発目標)					17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
14,175 千円	14,175 千円	0 千円	14,175 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	対象16町内会2024.10.1現在世帯数 : 3,173世帯	対象1世帯あたり	4,467 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.15

部課室	総合政策部 市民協働課	事業名	地域づくり協議会交付金事業	事業区分	その他事業
事業概要	地域住民による自主的な地域活動の推進を図るため、連区を単位とする複数の団体が構成される地域づくり協議会に対し、既存の補助金等を統合し、交付金として一括交付する。				
SDGs (持続可能な開発目標)					17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
109,247 千円	109,247 千円	0 千円	109,247 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	設置連区2024.10.1現在世帯数 : 155,849世帯	対象1世帯あたり	700 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.16

部課室	総合政策部 市民協働課	事業名	地域づくり協議会一般コミュニティ助成事業	事業区分	その他事業
事業概要	地域づくり協議会が対象であり、地域にとって整備することでより良い効果が認められると判断された設備等に対し、一般コミュニティ助成事業補助金を交付する。				
SDGs (持続可能な開発目標)					17
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額	
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)
6,800 千円	6,800 千円	0 千円		6,800 千円	0 千円
KPI	受益者など (見込)	対象連区2024. 10. 1現在世帯数 : 23, 252世帯		対象1世帯あたり	292 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.17

部課室	総合政策部 市民協働課	事業名	交通安全推進事業	事業区分	その他事業
事業概要	市内の交通安全を推進するため、各季に交通安全市民運動実施要綱を作成し、警察署と連携して関係各課・各機関の協力を求め、運動を展開する。また、防犯交通安全指導員による75歳以上の高齢者世帯への戸別訪問や、保育園・小学校等での交通安全教室を通じて交通安全の啓発を行う。 なお、自転車用ヘルメットの着用促進と交通事故による被害の軽減のため、引き続き購入費用の補助を実施する。				
SDGs (持続可能な開発目標)	3				
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額	
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)
30,225 千円	30,225 千円	0 千円		30,225 千円	0 千円
KPI	受益者など (見込)	一宮市2024. 10. 1現在人口 : 377, 234人		対象1人あたり	80 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.18

部課室	総合政策部 市民協働課	事業名	地域交通安全会補助事業	事業区分	その他事業
事業概要	各連区に設置されている地域交通安全会に対し補助金の交付を行う。 交付は地域づくり協議会が設置されている連区には地域づくり協議会交付金に合算し支給するため、地域づくり協議会が設置されていない丹陽町連区に対し行う。				
SDGs (持続可能な開発目標)	3				
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額	
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)
198 千円	198 千円	0 千円		198 千円	0 千円
KPI	受益者など (見込)	丹陽町連区2024. 10. 1現在世帯数 : 13, 281人		対象1人あたり	14 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.19

部課室	総合政策部 市民協働課	事業名	防犯対策事業	事業区分	その他事業
事業概要	市内の防犯対策として、町内会ごとに選出された防犯委員に対し年1回防犯委員会を行う。また、市民パトロール隊の隊員に対しベスト、ジャンパー等を配布し、さらに講師を招き研修会を開催し、隊員向けに最新の防犯対策等について講義する。青色防犯パトロール隊には、青色回転灯、ドライブレコーダーの貸し出しを行う。委託事業として青色防犯パトロール車を毎日23時～4時の間1台巡回している。一宮防犯協会連合会の会員として負担金を支出し、連携を図る。				
SDGs (持続可能な開発目標)					16
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
19,621 千円	19,621 千円	0 千円	19,621 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	一宮市2024.10.1現在人口 : 377,234人	対象1人あたり	52 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.20

部課室	総合政策部 市民協働課	事業名	防犯灯補助事業	事業区分	その他事業
事業概要	市民が安全安心に暮らせる地域にするため、町内会で設置する防犯灯について、新設等工事費に対する補助金、及び維持費(電気料金)に対する補助金を交付する。				
SDGs (持続可能な開発目標)					16
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
43,327 千円	45,187 千円	+1,860 千円	45,187 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	補助対象町内会 : 225町内会	対象1町内会あたり	200,831 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、補助金の見込額を見直して一部減額した。一方で、追加要求のあった、国の交付金を活用した補助金の上乗せ分については、妥当であると判断して要求額通りに計上した。				

No.21

部課室	総合政策部 市民協働課	事業名	防犯カメラ補助事業	事業区分	その他事業
事業概要	市民が安全安心に暮らせる地域にするため、町内会で設置する防犯カメラについて、新設工事費、修繕費、維持費(電気料金)に対する補助金を交付する。				
SDGs (持続可能な開発目標)					16
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
13,401 千円	12,991 千円	△410 千円	12,991 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	補助対象町内会 : 39町内会	対象1町内会あたり	333,102 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、補助金の見込額を見直して一部減額した。				

No.22

部課室	総合政策部 市民協働課	事業名	特殊詐欺対策装置購入費補助事業	事業区分	その他事業
事業概要	高齢者のみで構成される世帯や、日中に住居が高齢者のみとなる世帯に対して、特殊詐欺(オレオレ詐欺や還付金詐欺など)の発生を未然に防ぐことを目的として、通話録音装置や着信拒否装置、これらの機能が内蔵された電話機を購入する方に対して、購入費用の一部を補助する。				
SDGs (持続可能な開発目標)					16
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額	
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)
4,200 千円	4,200 千円	0 千円		4,200 千円	0 千円
K P I	受益者など (見込)	一宮市2024. 10. 1現在65歳以上人口 : 103,745人		対象1人あたり	40 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.23

部課室	総合政策部 市民協働課	事業名	犯罪被害者等見舞金事業	事業区分	その他事業
事業概要	殺人などの故意の犯罪行為により不慮の死を遂げた犯罪被害者の遺族又は重傷病や精神疾患を負われた犯罪被害者の方に対して、経済的負担の軽減を図るため、市が見舞金を支給し、犯罪被害者等が再び平穏な生活を営むことができるよう支援する。				
SDGs (持続可能な開発目標)					16
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額	
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)
300 千円	300 千円	0 千円		300 千円	0 千円
K P I	受益者など (見込)	一宮市2024. 10. 1現在人口 : 377,234人		対象1人あたり	0.80 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.24

部課室	総合政策部 市民協働課	事業名	防犯用具購入費補助事業	事業区分	臨時事業
事業概要	強盗や侵入盗などの犯罪を抑止するために、「防犯シティ” いちのみや” 大作戦」を展開し、個人へ防犯カメラやセンサーライトの購入設置費用の一部を補助する。				
SDGs (持続可能な開発目標)					16
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額	
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)
13,228 千円	13,228 千円	0 千円		13,228 千円	0 千円
K P I	受益者など (見込)	一宮市2024. 10. 1現在世帯数 : 169,130世帯		対象1世帯あたり	78 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、要求額の範囲で防犯効果が高まるように補助の対象経費と補助率を見直した。				

No.25

部課室	総合政策部 市民協働課	事業名	市民活動支援センター事業	事業区分	その他事業
事業概要	市民活動の自主性・自立性を促し、さまざまな分野で活躍する市民活動団体を支援するとともに、市民活動に対する市民の意識啓発と、市民活動の活性化を図ることを目的として、市民活動支援センターを開設している。その運営については、民間のノウハウを生かすため、業務委託する。				
SDGs (持続可能な開発目標)					17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
12,708 千円	12,708 千円	0 千円	12,708 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	市民活動支援センター利用者数 : 12,000人	対象1人あたり	1,059 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.26

部課室	総合政策部 市民協働課	事業名	市民活動サポート補助金事業	事業区分	その他事業
事業概要	市民活動団体が行う公益的な社会貢献活動に要する経費に対して補助金を交付し、多様化する地域社会の課題解決に向けた活動を推進する。「一宮市民活動サポート補助金」として4部門を設け、あらゆる階層の市民活動団体を財政的に支援していく。				
SDGs (持続可能な開発目標)					17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
8,323 千円	8,323 千円	0 千円	8,323 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	一宮市2024. 10. 1現在人口 : 377,234人	対象1人あたり	22 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.27

部課室	総合政策部 危機管理課	事業名	防災計画事業	事業区分	その他事業	
事業概要	住民の生命や身体、財産の保護を目的とした一宮市地域防災計画や一宮市国民保護計画について、会議を開いて内容の修正を行う。 防災会議委員間の関係性を深めるため、会議の開催時期及び回数を見直しを行う。また、他地域の先進的な配備体制等の視察調査を行い、発災時の災害対策本部の活動がより能動的となるよう研究する。					
SDGs (持続可能な開発目標)			9	11	13	17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額			
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)		
614 千円	614 千円	0 千円	614 千円	0 千円		
KPI	受益者など (見込)	地域防災計画配備箇所数 : 500箇所	対象1箇所あたり	1,228 円		
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。					

No.28

部課室	総合政策部 危機管理課	事業名	自主防災推進事業	事業区分	その他事業
事業概要	市民の自主防災意識の向上のために、防災訓練や啓発(出前講座、自主防災講演会や親子防災教室など)を実施する。 2025年度は梅ヶ枝公園に整備している飲料水兼用耐震性貯水槽のパッキン等の部品交換と現地分解点検整備を行う。				
SDGs (持続可能な開発目標)				9	11 13 17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減(②-①)	③	増減(③-②)	
5,766千円	5,766千円	0千円	5,766千円	0千円	
KPI	受益者など(見込)	防災訓練等参加者: 13,900人	対象1人あたり	414円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.29

部課室	総合政策部 危機管理課	事業名	災害備蓄物資充実事業	事業区分	その他事業
事業概要	災害に備え、食糧や資機材等の備蓄物資を整備する。 近年、頻発化してきている地震や洪水などの大規模災害に備え、携帯トイレや生理用品といった備蓄物資の入れ替え等、見直しを行う。需要が高まっているペットとの同行避難に対応できるよう、指定避難所にスターターキットを配備する。また、国の防災基本計画の修正に伴い、避難所の生活環境を改善するため、指定避難所にパーティション及び簡易ベッドを配備し、新たな簡易防災備蓄倉庫を設置する。				
SDGs (持続可能な開発目標)				9	13
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減(②-①)	③	増減(③-②)	
27,626千円	249,626千円	+222,000千円	249,626千円	0千円	
KPI	受益者など(見込)	南海トラフ地震想定避難者: 84,000人	対象1人あたり	2,971円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。また、追加要求のあったパーティション及び簡易ベッドの配備、簡易防災備蓄倉庫の設置についても、妥当であると判断して要求額通りに計上した。				

No.30

部課室	総合政策部 危機管理課	事業名	防災施設充実強化事業	事業区分	その他事業
事業概要	指定避難所や災害時に必要となる機器等を整備する。 2024年度に導入したバリアフリートイレトレーラーを連区防災訓練やイベント等に派遣し啓発を行うことにより、市民の防災・減災に対する意識の向上を図る。また、災害時に愛知県、市町村、防災関係機関等を高速・大容量で繋ぐ防災無線として整備したネットワークを県が更新するため、県が行う整備工事費の一部を2025年度と2026年度の2か年にわたって負担する。				
SDGs (持続可能な開発目標)				6 9 10	13
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減(②-①)	③	増減(③-②)	
26,408千円	26,408千円	0千円	26,408千円	0千円	
KPI	受益者など(見込)	一宮市2024.10.1現在人口: 377,234人	対象1人あたり	70円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.31

部課室	総合政策部 危機管理課	事業名	防災情報システム強化事業	事業区分	その他事業					
事業概要	災害に関する情報収集と市民への防災に関する情報伝達的手段を強化し、迅速で正確な情報の多様な手段での伝達を図る。 2025年度は全国瞬時警報システム(Jアラート)の無停電電源装置の更新を行うとともに、地区連絡所となる出張所等14か所にタブレット端末を配備し、市民への速やかな情報伝達が行えるよう体制を整える。									
SDGs (持続可能な開発目標)				9	11	13				17
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額						
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)					
12,250 千円	14,072 千円	+1,822 千円		14,072 千円	0 千円					
K P I	受益者など (見込)	一宮市2024.10.1現在人口 : 377,234人			対象1人あたり	37 円				
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。追加要求のあった地区連絡所へのタブレット端末の配備についても妥当であると判断したが、引き続き実効性の高い情報伝達方法(地区避難所スピーカー設置・広報カー活用)の検討について進めるよう指示した。									